

「お昼の放送」が
「学校の歴史」
全500回 2,411人の記録から

岩手県立岩谷堂高等学校
放送委員会 2012

こんにちは。岩谷堂高校放送委員会です。
きょうは、「お昼の放送が学校の歴史」と題して、発表します。

はじめに、このラジオ番組をお聞きください。時間は、1分です。
(ラジオキャンペーン「みんなの魅力再発見」)

これは、2月におこなわれた東北大会に参加したラジオ番組です。
わたしたちのお昼の放送は、このように、
生徒の活躍を幅広く取材し、原稿にまとめ、放送しています。
部活動にとどまらず、さまざまな話題を探して、
毎日、放送を続けています。

研究の動機

お昼の放送

2012年6月15日

500回

私たちの目標

「1年間で、生徒全員を紹介すること」

こうして続けてきた「お昼の放送」が、今年、6月15日、500回を迎えました。500回という節目にあたり、「1年間で、生徒全員を紹介すること」という目標がどのくらい達成できたのか調べて、今後の放送をさらに充実した内容にできればと考え、この研究を始めました。

なぜ「お昼の放送が学校の歴史」？

2009年4月

新しい岩谷堂高校が誕生

(岩谷堂高校と岩谷堂農林高校が統合)

「お昼の放送」開始から500回

(紹介した生徒は 延べ 2,411人)

タイトルを「お昼の放送が学校の歴史」とした理由は、
統合して新しい岩谷堂高校がスタートしたときに、
いまのような、生徒の活躍を紹介するお昼の放送を始めたからです。

いまから3年前の、2009年4月、
岩谷堂高校と岩谷堂農林高校が統合し、
岩手県奥州市江刺区に、新しい岩谷堂高校が誕生しました。

それから、第500回までの「お昼の放送」で、
のべ2411人の生徒を紹介しました。

全500回 2,411人の生徒を紹介

年度	紹介した数	紹介した数 (延べ)
2009	274	548
2010	350	815
2011	391	929
2012	99	119

2009年4月23日、第1回のお昼の放送から、2012年6月15日の第500回までに、のべ2411人の生徒を紹介しました。

それを、年ごとにまとめたのが、この表です。

いちばん右側の「延べ人数」を、すべてたすと、2411人になります。

そして、「1年間で生徒全員を紹介する」というわたしたちの目標ですが、

本当に「全員紹介」している？

年度	紹介した数	全校生徒数	紹介率
2009	274	713	38.4%
2010	350	687	50.9%
2011	391	643	60.8%

こちらの表をご覧ください。

昨年度までの3年間のデータです。

お昼の放送で紹介した生徒の数を、全校生徒の数で割った「紹介率」は、年を追うごとに上がっています。

部活動、ボランティア活動、個人で取り組んでいること、生徒の活躍を取材し、放送してきた結果だと思えます。

紹介した回数ランキング

1位	艾幸太(よもぎこうた)	38回
2位	岩崎碧(いわさきみどり)	32回
3位	菊地美咲(きくちみさき)	31回
4位	後藤清隆(ごとうきよたか)	21回
5位	安部佳輝(あべよしき)	19回

こちらは、特に多く紹介した皆さんです。

この5人は、「個人競技の部活動で活躍した人」という共通点があります。

第5位の安部さんは、柔道部、

第4位の後藤さんは、ウエイトリフティング部、

第3位の菊地さんと、第2位の岩崎さんは、陸上部に加えて、ウエイトリフティングでも活躍しました。

そして、第1位の、艾幸太さんは、



艾幸太（よもぎこうた）さん
昨年度 インターハイ・国体優勝

ウエイトリフティングの高校チャンピオンです。

昨年度、インターハイ・国体、そして、全日本ジュニアで優勝しました。
お昼の放送で、38回も紹介しました。

「いちども紹介しなかった人」は？

この3月に卒業した216人中
「3年間でいちども紹介しなかった人」

36人 (16.6%)

逆に、「いちども紹介しなかった人」もいます。

この3月に卒業した216人の先輩の中に、
「3年間でいちども紹介しなかった人」が、
36人、16.6%いました。

36人の先輩の特徴 お昼の放送の課題？

バレーボール 6人

バドミントン 5人

サッカー・バスケットボール 4人

柔道・写真 3人

茶華道・家庭 2人

野球・剣道・弓道・アニメ・吹奏楽・演劇 1人

これは、36人の先輩が所属していた部活動のデータです。

わたしたちが注目したのは

「団体競技の部活動」です。

バレーボール、サッカー、バスケットボール、野球の人数をたすと、15人、
半数近い数です。

お昼の放送で、これらの競技をお伝えするとき、
点数と、キャプテンのコメントだけということがよくあります。

特に活躍した人は誰だったか、もっとこまかく取材をして、
試合を見ていない人にも
その様子が伝わるような原稿を書けるようにしなければならぬと感じました。

お昼の放送は 部活動のニュースだけ？

2011年度の特徴
被災地支援の
ボランティア活動



お昼の放送500回分の原稿を読み直してみると、部活動以外の話題も多いことに気がきました。

特に、昨年度は、東日本大震災の被災地支援ボランティアについて多く取り上げました。



およそ150人が
活動に参加

昨年度の「紹介率」
60%に上昇



これは、津波で大きな被害を受けた、岩手県陸前高田市へ行ってボランティアをしたときの写真です。

およそ150人の生徒が、被災地へ出かけてボランティア活動をしました。

さきほど、「60%の生徒を昨年度のお昼の放送で紹介した」と

申し上げましたが、このような活動がさかんだったことが

大きな理由だと思います。

この春卒業した先輩の中には、

ボランティアへの参加で、はじめて紹介した人もいました。

終わりに

お昼の放送500回

岩谷堂高校の歴史 生徒の活躍の記録

ほかの人の活躍が分かる

学校の雰囲気が明るくなった

今回、お昼の放送500回分の原稿を読み直して、わたしたちは、「ここに、岩谷堂高校の歴史が綴られている」ということを強く感じました。

「ほかの人の活躍がよく分かって楽しい」
「お昼の放送で学校の雰囲気が明るくなってきた」
という声も聞くようになりました。

わたしたちがお昼の放送を続けることの責任の重さをさらに強く感じています。
さまざまな活動について、いままで以上にくわしく取材し、伝えていき、「お昼の放送で、生徒全員を紹介する」という目標達成に向けて、がんばります。

お昼の放送
600回、
700回、

1000回に向けて！

ご清聴ありがとうございました。
岩手県立岩谷堂高等学校

お昼の放送を、600回、700回、1000回と続けていくこと、
そこに、岩谷堂高校の歴史をしっかりと刻むことが、
放送委員会の使命だと思っています。

岩谷堂高校放送委員会でした。
ご清聴ありがとうございました。